

地域・中小企業を元気にする

月刊石垣

日本商工会議所の
ビジネス情報誌

数百年の風雪に耐えてピクともしない石垣——。

それは色や形の異なる大小さまざまな石がガッチリ組み合わせられてきています。

国の経済もまた大企業や中小零細企業が相互に補完しあつてこそ、

力強い発展を続けることができるものです。

あらゆる業種・業態の大企業から中小零細企業までをもメンバーとする商工会議所は、地域経済の伸長発展を担いつつ、日本経済を守り続ける「石垣」です。

題字の揮毫は、三村明夫・日本商工会議所会頭の筆によるものです。

今月の逸品

秋田銀線細工

秋田商工会議所（あきたしょうこうかいぎしょ）

（秋田県秋田市）

伝えていきたい 日本の技

撮影：加藤正博



秋田銀線細工をアレンジ。右から、アクリル製「ボトルストッパー」、ガラス製「ぐいのみ」、秋田の風景を表現した裁縫用の指ぬき「シンプル」

今月は、秋田県伝統工芸品で純銀線を素材とする銀線細工の、新しい取り組みをご紹介します。

銀線細工の技法は、平戸の貿易港を通じて欧州・東南アジアから伝わったとされています。秋田は日本最大の銀の産出地だったことから、歴代秋田藩主により、武器やキセル、かんざしなどの装飾品の保護奨励を受けて金工技術が発展。白銀色の優美な細工はすべて手づくりで、アクセサリーを中心に受け継がれています。

既によく知られている秋田銀線細工を、世界的なブランドとしてより高めていくために、秋田商工会議所では2017年、市場性・実用性に優れた独創的で魅力あるアイデアを募るデザインコンペを開催しました。受賞した3案は、現在は商品化に向けてブラッシュアップが進められています。

城下町・秋田の伝統技術はその良さを残しながら、新たな市場の開拓に乗り出しています。

【お問い合わせ】

秋田商工会議所

018-863-4141



HPIはこちら